

晴れたらライカ、雨ならデジカメ



[晴れたらライカ、雨ならデジカメ](#) [下载链接1](#)

著者:田中 長徳

出版者:岩波書店

出版时间:

装帧:B6判

isbn:9784000244381

光線状態が悪くても、多少濡れても、デジカメなら大丈夫。

普段使いならデジカメに限る。

でも、大事な写真、人生の楽しみの写真は、晴れた日にライカで撮りたい。

デジタルカメラとアナログカメラの両立による「知的な映像ライフスタイル」を提唱する。

自分スタイルを活かす個性的デジカメライフ論（「石鹼箱に目鼻」から「写るコンパクト」へ—デジカメは進化をやめない；タッチパネル式デジカメは六本木ヒルズクラブの暗い場所でも自由に操作できる；デジタルカメラの選び方—高いカメラが良いカメラの時代は終わったほか）

デジカメの到達できない高等領域であるアナログカメラ論（まず、最初にライカを手に入れよう；五万円予算で始めるライカライフ；ライカは買った、さてアクセサリーはどうする？ほか）

デジタル術とアナログ術—使い分けとその使い方（「晴れたらライカ、雨ならデジカメ」を物量で分析する；カメラ人類の手は二本である；デジカメは手帳代わり、ライカはアート指向—この違いをはっきり認識しようほか）

作者紹介:

田中長徳 [タナカ チョウトク]

写真家。1947年東京生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されて

目録:

[晴れたらライカ、雨ならデジカメ](#) [下载链接1](#)

标签

艺术瘾

日本

摄影

评论

我有很多デジカメ呢...你要送我ライカ麼.....

[晴れたらライカ、雨ならデジカメ](#) [下载链接1](#)

书评

[晴れたらライカ、雨ならデジカメ](#) [下载链接1](#)